



もっし
はんのう
市議会

令和8(2026)年5月1日号 No.179

Point

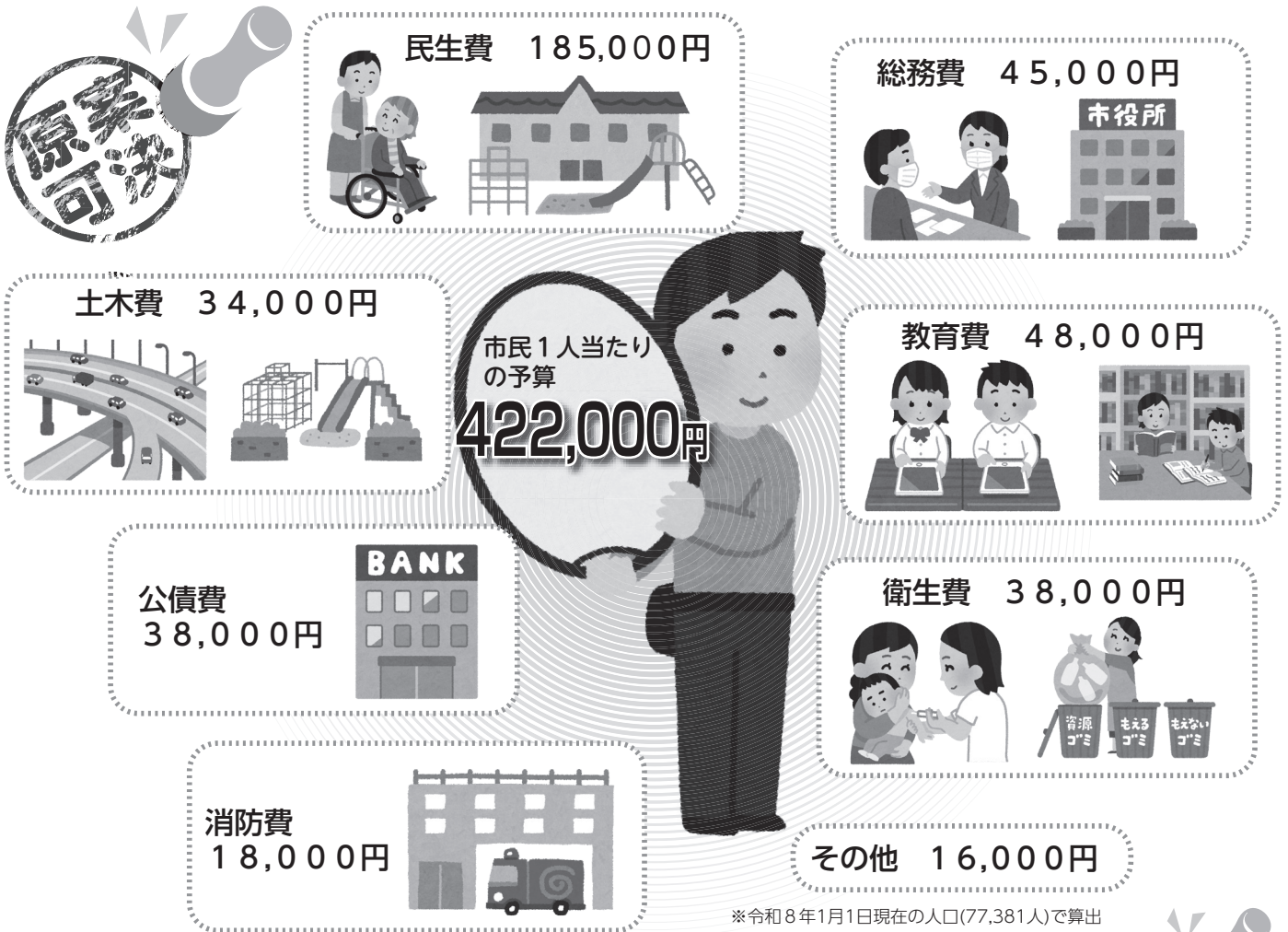
P2 令和8年度予算を可決

P8 13人の議員が一般質問

令和8年度 一般会計当初予算

326億7千万円

前年度に比べ8億2千万円、2.6%の増額となりました。主な内容は以下のとおりです。



討 論

反対の立場

小学校給食費の無償化、放課後児童クラブの増設、重層的支援体制の整備など評価すべき点も含まれているが、全体像を見れば市民の切実な願いや市民サービスの切り捨て、過度な負担を強いる内容と言わざるを得ないこと、などから反対する。

※賛成討論はありませんでした。

特別会計・公営企業会計も全て

特別会計	予算額
国民健康保険（事業勘定）	85億5,431万2千円
国民健康保険（南高麗診療所勘定）	5,751万6千円
国民健康保険（名栗診療所勘定）	6,144万6千円
笠縫土地区画整理	3億3,290万2千円
双柳南部土地区画整理	2億7,203万7千円
岩沢北部土地区画整理	1億8,487万3千円
岩沢南部土地区画整理	4億5,193万5千円
介護保険	74億9,468万9千円
後期高齢者医療	16億7,223万5千円
訪問看護ステーション	4,146万1千円
公営企業会計	予算額
水道事業会計	31億5,293万2千円
下水道事業会計	31億4,581万3千円

令和8年度予算で「議会が注目」した事業

継続



重層的支援体制整備 事業交付金の活用

238,410千円

問 どのような内容か？

答 ひとつの支援機関だけでは解決に導くことが難しいような複雑・複合的な課題を持つ方や、その家族をサポートするための体制を整備するもの。

新規



こども誰でも通園 制度の開始

14,160千円

問 事業の内容は？

答 全てのこどもの育ちを応援し、良質な生育環境を整備することを目的としている制度で、0歳6か月から満3歳未満のこどもを対象とするもの。

新規



妊婦RSウイルス ワクチン接種の促進

9,900千円

問 接種の内容は？

答 令和8年度から定期予防接種に位置づけられ、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦を接種対象とするもの。RSウイルス感染による乳児の呼吸器症状に予防効果を得るもの。

新規



民間の力を活用した ふるさと納税返礼品の拡充

5,775千円

問 どのような効果を想定しているのか？

答 寄附額の減少を改善するため、公募型プロポーザル方式にて受託候補者を選定してきた。受託候補者の持つノウハウを最大限活用し、返礼品を開拓することで寄附額の増額を目指すもの。

新規



飯能消防団第11分団の 車庫詰所設計・解体工事

22,246千円

問 経緯と内容は？

答 3部体制から2部体制に再編されたこと、1部車庫詰所の老朽及びトイレが未整備という状況から建て替えを実施し、使用していない既存の車庫詰所等を解体するもの。

新規



小学校給食費の 負担軽減の実施

200,200千円

問 制度の内容は？

答 国からの給食費負担軽減交付金と食材費高騰対応支援金を財源として充当し、児童1人当たり月額5,700円で実施するもの。これにより保護者の給食費の負担はなくなる。

3月 議会は、2月27日から3月25日までの27日間開かれ、市長提出議案40件、
請願2件、議員提出議案2件、その他2件について審議等を行い、全て**議決**しました。
3月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第15号】令和7年度飯能市一般会計補正予算（第6号）
・商工業活性化事業

問 プレミアム付デジタル商品券事業の内容は？

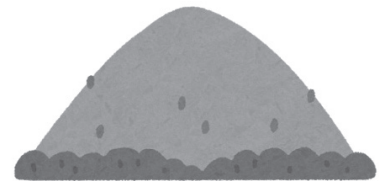
答 市内の店舗でのみ利用できるプレミアム付デジタル商品券を市民限定で販売するもの。キャッシュレス決済サービスPayPayを活用することを想定し1口5,000円の購入で7,500円分のデジタル商品券として使えるもので、購入申込は令和8年7月、商品券の利用開始は令和8年8月からを予定している。



【議案第3号】飯能市山間地域振興審議会条例を廃止する条例

問 廃止に至る背景は？

答 山間5地区の地域課題解決や地域コミュニティ醸成を目的に、令和7年度末まで約20年間取り組んできた山間地域振興計画の終了に伴うもの。今後は、住民が地域課題を自主的・主体的に解決していくための地区別まちづくり計画などに基づく施策を山間地域のみではなく市内全域で推進する。



【議案第8号】飯能市の職員の管理職手当の特例に関する条例

問 減額の目的、庁内合意形成と議論の経過は？

答 緊急財政対策の取組を踏まえ、管理職職員の責任と極めて厳しい財政状況を乗り越えるための姿勢を示すため課長級以上の管理職職員を対象に行うもの。人事院勧告に基づかない給与の削減となるので慎重に取り扱う必要があり、対象職員、影響額等について議論があった。



【議案第16号】令和7年度飯能市一般会計補正予算（第7号）
・保育所等支援事業

問 新設される加算項目の内容は？

答 物価上昇の中でも、質を確保された食事の安定的な提供、安定した教育・保育を継続して提供できるよう運営継続支援臨時加算が創設されるもの。幼稚園、保育所、認定こども園については、1施設約10万円、小規模保育事業所については1施設約5万円となる。



議案の審議を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

飯能市の職員の管理職手当の特例に関する条例

問 減額に至る経緯は？

答 緊急財政対策を行う中で職員から、責任をもって市民に説明するため職員給与の減額が必要などの意見があり、決裁権を持つ課長級以上の管理職手当を減額とするもの。

令和7年度飯能市一般会計補正予算（第7号）

問 小・中学校施設管理事業の内容は？

答 国の補助金を活用し、精明小学校の屋上、美杉台小学校校舎管理棟トイレ、美杉台中学校普通教室棟空調、飯能西中学校木工室等空調の工事に要する費用を計上するもの。

総務教育委員会

委員長 武田 一宏
副委員長 新井 巧
委員 山口 則弘
岩田 隆弘
坂井 悦子
中元 太
梶田 博之

飯能市地区行政センター条例の一部を改正する条例

問 改正の内容は？

答 地区行政センターが行う行政サービス業務の業務時間を短縮等するもの。
証明発行等業務は市役所本庁舎等の窓口開庁時間に合わせ、午前9時から午後4時30分とする。

飯能市山間地域振興審議会条例を廃止する条例

問 廃止の経緯は？

答 令和5年度からの第4次山間地域振興計画が令和7年度で終了するにあたり、高齢化や社会情勢の変化から次期計画を策定しないこととし、山間地域振興審議会を廃止するもの。

生活福祉委員会

委員長 熊田 尚子
副委員長 パタソンひとみ
委員 美齊津大貴
長谷川順子
金子 敏江
鳥居 誠明

令和8年度飯能市下水道事業会計予算

問 老朽化対策事業の内容は？

答 主なものは浄化センター管理本館の設備等の更新工事であり、下水道の最終処理施設機能が損なわれないよう計画的に改築更新を進めるもの。

令和8年度岩沢南部土地区画整理特別会計予算

問 元加治第4号踏切の改良工事の内容は？

答 今後3年間での踏切築造を西武鉄道と調整しており、1年目は電力通信関係工事、2年目は踏切道の中の土木工事と信号施設、3年目は踏切の撤去工事を予定している。

経済建設委員会

委員長 関田 直子
副委員長 小野 まり
委員 栗原 義幸
滝沢 修
平沼 弘
加瀬 弘貴

令和8年3月定例会 議決結果

賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員、退は退席の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
		小野 まり	山口 則弘	岩田 隆弘	美津津大貴	熊田 尚子	長谷川順子	バツシひとみ	武田 一宏	関田 直子	坂井 悦子	栗原 義幸	中元 太	滝沢 修	新井 巧	金子 敏江	平沼 弘	梶田 博之	鳥居 誠明	加浦 弘貴	
15	令和7年度飯能市一般会計補正予算(第6号)	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
73	第6次飯能市総合振興計画基本構想について	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
3	飯能市山間地域復興審議会条例を廃止する条例	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	-	○	×	×	×	×	×	○	○	否 決
8	飯能市の職員の管理職手当の特例に関する条例	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×	×	○	○	否 決
14	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
29	令和8年度飯能市一般会計予算	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
30	令和8年度飯能市国民健康保険特別会計予算	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
32	令和8年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計予算	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
33	令和8年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計予算	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
34	令和8年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計予算	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
36	令和8年度飯能市後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
38	令和8年度飯能市水道事業会計予算	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	退	×	×	○	○	○	○	原案可決
39	令和8年度飯能市下水道事業会計予算	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	×	×	○	○	○	○	原案可決
請願2	飯能市緊急財政対策に関する請願	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	-	×	○	○	○	×	×	×	×	不 採 択

※栗原議員は議長のため、採決には加わっていません。

全会一致の議案

※表の見方：議案番号の「議提」は議員提出議案の略

議案番号	議案名	議決結果
1	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度飯能市一般会計補正予算(第5号))	承 認
2	飯能市地区行政センター条例の一部を改正する条例	原案可決
4	飯能市行政手続条例の一部を改正する条例	原案可決
5	飯能市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
6	飯能市長等の給料の特例に関する条例	原案可決
7	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
9	飯能市土地開発基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
10	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
11	飯能市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
12	飯能市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決
13	飯能市ねたきり老人等手当支給条例を廃止する条例	原案可決
16	令和7年度飯能市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
17	令和7年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
18	令和7年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
19	令和7年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
20	令和7年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
21	令和7年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
22	令和7年度飯能市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
23	令和7年度飯能市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
24	令和7年度飯能市下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
25	市道路線の認定について(大字双柳地内)	原案可決
26	市道路線の認定について(大字双柳地内)	原案可決
27	市道路線の認定について(大字双柳地内)	原案可決
28	市道路線の認定について(大字岩沢地内)	原案可決
議提2	議案第29号令和8年度飯能市一般会計予算に対する附帯決議	原案可決
31	令和8年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計予算	原案可決
35	令和8年度飯能市介護保険特別会計予算	原案可決
37	令和8年度飯能市訪問看護ステーション特別会計予算	原案可決
請願1	飯能市が進める緊急財政対策の見直しを求める請願	採 択
議提1	ゲノム編集食品の表示義務化を国に求める意見書	原案可決
	特定事件の閉会中における継続審査申し出の件(議会運営委員会・総務教育委員会・生活福祉委員会・経済建設委員会)	申出書のとおり
	議員派遣の件	派 遣

議案第73号「第6次飯能市総合振興計画基本構想について」を原案可決

12月定例会で閉会中の継続審査となった議案第73号「第6次飯能市総合振興計画基本構想について」は、第6次飯能市総合振興計画審査特別委員会において3日間慎重な審査を行い、原案可決しました。特別委員会での主な内容は、次のとおりです。

第6次 飯能市総合振興計画 審査特別委員会

委員長 鳥居 誠明
副委員長 パタソンひとみ
委員 小野 まり
熊田 尚子
武田 一宏
金子 敏江
平沼 弘

問 住民主体による支え合い活動の推進をどう考えていくのか。

答 地域全体で高齢者の支援体制づくりを進めるとともに、高齢者も支援の担い手となるなど公的な福祉サービスでは賅えないサービスを担っていただくことも考えている。

問 商店街やまちなかの賑わい創出をどう考えていくのか。

答 インキュベーション施設を整備中で、10以上の事業者が入る計画がある。利用後はまちなかへ出店していただきたいと考えている。

問 未来を見据えた持続可能な仕組みづくりとは？

答 中・長期的な財政見通しを立て事業の選択と集中を重ねていく。

問 将来都市像について、どう取り組むのか。

答 今住んでいる人はずっと住みたい、また、市外からは移り住みたいと思ってもらえるよう取り組む。

問 今後10年間、人口の将来展望をどう考えていくのか。

答 将来人口7万4,300人を目指し、各事業に取り組んでいくことが将来都市像につながり、人口減少のスピードを緩和させ、暮らしの質を高めると考えている。

討 論 ▼反対の立場▼

第5次飯能市総合振興計画の総括で地方創生事業の失敗の反省がないこと、また、第6次飯能市総合振興計画を進める上で緊急財政対策との関係を整理する必要があること、などから反対する。
※賛成の立場の討論はありませんでした。

議案第29号令和8年度飯能市一般会計
予算に対する附帯決議

飯能市議会では全会一致で本決議を可決しました。

令和8年度飯能市一般会計予算については、賛否が大きく分かれた中、市政運営の安定性の観点から可決すべきものと決したものであるが、個別施策の優先順位及び財源配分の妥当性については、引き続きの検証が必要であると認識すること。

また、市に寄せられた意見等により事務事業等の見直しを行うにあたっては、市民及び市議会への十分な説明を行うとともに、市民生活の向上、地域経済の活性化及び将来投資に資する施策を優先し、速やかに補正予算において対応すること。その際、単年度的な消費的支出に偏ることなく、効果検証が可能な事業設計を行い、中長期的視点に立った財政運営に尽力すること。

以上、決議する。

令和8年3月25日

声の議会だより

(市議会だよりの音声版)

音訳ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりの音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。



市政に対する

一 般 質 問



飯能市イメージキャラクター
夢馬 (むーま)

一般質問とは、市の行政全般について市長（執行部）に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は13人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

() の中は会派名です。



関田 直子 (ネクストはんのう)

緊急財政対策 地域福祉の拠点
地区行政センター使用料 シテ
イプロモーション、セールス



飛騨市
ファンクラブ
HIDACITY FANCLUB

岐阜県飛騨市の関係人口策
「飛騨市ファンクラブ」(飛騨市HP)

問

対話の場を持つてから令和8年度予算を考えて欲しいという声も少なくない。説明会での意見を取り入れ見直す考えはあるか。

答

令和8年度当初予算案を見直す考えはないが、説明会でのご意見等を踏まえ、休止・縮小とした事業の段階的な復活等を含め、補正予算の編成を検討する。

問

地域福祉活動の拠点がなくなる事への代償は大きい。地域福祉ボランティアは飯能市にとつてどのような存在であるのか。

答

地域のニーズに合わせた活動をし、安心して住み続けられる地域づくりに貢献頂いている。その歩みを止めることのないよう配慮しつつ、地域と課題を共有し協議をしながら今後の福祉センターの在り方を検討する。

問

地区行政センター使用料の免除規定の改正について、高齢者等に優遇措置を設定しては。

答

近隣市の状況などを参考にしな

問

から検討を進めたい。

高萩市や横浜市中区との連携を強化し「ふるさと住民登録制度」の活用や独自の取組を構築し継続的・多様に深く関わる関係人口の増加をはかっては。

答

「ふるさと住民登録制度」を有効に活用する。また、飯能プラニングコンテストで最優秀賞を受賞した提案を参考に市のPRをしていただく仕組みをつくるなど、本市独自の関係人口増加策を検討・構築していきたい。



岩田 隆弘（無所属）

財政危機の兆候と市民生活への影響 区画整理事業の構造問題 開発行政の透明性・公平性



問 財政破綻の兆候が本市でも見られ、基金減少や料金値上げが同時進行している現状は夕張市と同様の状況ではないのか。

答 財政指標は健全であり破綻状況ではないと認識。基金減少などの課題は把握しているところ。

問 料金値上げや社会保障費増加により負担は拡大。子育て世帯や高齢者の生活への影響は大きい。どのように把握しているか。

答 負担増は認識しているが、必要な対応と考えている。

問 借金削減を強調してきたが実態は借入抑制。市民への説明として適切だったか。

答 地方債残高は減少しており適切な運営と認識している。

問 区画整理事業は数百億円規模に及ぶ。費用対効果が不明確な中、継続の妥当性が問われる。

答 必要な事業と考えており、今後継続していく。

答 対話不足は反省しており、今後改善に努めていく。

話が不足している。公約との乖離も生じており市民の信頼低下につながる。責任の認識を伺う。



阿須小久保線 本人撮影
阿須小久保線（本人撮影）



梶田 博之（風の会）

市の財政はどうなったら元に戻るのか 重要なスポーツイベントは キッチンカー活用事業は



問 財政難は復活できるのか。

答 これだけ事業を削減してもなお来年度の方が予算総額は膨らんでいるが、早い段階から少しずつ復活したい。

問 こうなった一番の問題は、議員や市民をないがしろにして決めたことだと思いが。

問 十分配慮して進めていきたい。事業はヒトモノカネが揃わないと成り立たないが、このままだといざ資金ができてても人が間に合わなくなるのではないか。

答 カネの制約をヒトの知恵とモノの最適化で新しい事業の形を構築していく。

問 奥むさし駅伝などは他市や民間団体を募集しても繋げるべきだと思いが。

答 民間団体や他市から申し出があればしっかりと継承できるようにノウハウの継承や備品の貸与など積極的に協力する所存である。

問 不二家前AGC協の矢川橋に下

答 令和8年度中の工事着手を目指している。

問 これまで何度も訴えてきた市役所駐車場でのキッチンカーの活用はどうだったか。

答 観光協会が店舗調整や情報共有することで仲立ちとなり、次年度からトライアルを行う。

問 道の駅は武蔵丘地区が最適で、企業誘致ということで急ぐべきだと思いが。

答 今効果的な手法を検討している。



（本人撮影）



山口 則弘 (日本共産党)

ICT教育の検証
まちなかの賑わいつくり
住宅建築リフォーム補助制度



問 タブレット学習の導入から7年目となる。近視等健康面から、特に低学年への配慮が必要である。スマホやタブレットの利用に関するガイドラインを策定する考えを伺う。

答 ガイドラインの策定は進めていない。スマホの功罪両面を家庭に伝え家庭と連携しながら適切に利用を啓発していく。

問 学習面(書く力・感覚の発達・記憶力・想像力)の低下が懸念されるが、見解を伺う。

答 ICT機器は学びのツールとして活用し、ICTを使う場面と試行錯誤する場面と区別した指導を進めていく。

問 インキュベーション施設「やまにわ」開業の経緯と支援、今後の取組みを伺う。

答 地域振興の為、空き店舗の高家賃や不安解消をねらい官民連携で出店希望者を支援する拠点整備である。継続的な出店支援を



出典：はんの一とHP

軸に業者を育成し、まちなかの賑わい創出を図る方針である。

問 西川材使用住宅等建築補助制度休止後の方向性を伺う。

答 今後の財政状況とともに補助件数の減少や有効な西川材利用促進となる手法等を検証し総合的に在り方を判断していく。

問 住宅リフォーム事業補助制度の廃止理由を伺う。

答 創設当初の需要喚起の段階から自立的に継続する状況へ移行していると判断し廃止に至った。



滝沢 修 (日本共産党)

緊急財政対策により、事業の休止、縮小が行われるが、市民の暮らしは守れるのか



問 各地で大規模災害が発生している中で緊急財政対策により、防災関係では備蓄品等の備えを先送りして大丈夫なのか。また、購入が停止、縮小となるエアベッドやプライベートルームなど災害が発生した場合、どのように対応していくのか。

答 賞味期限を迎える備蓄食料の代替を予定しているほか、発電機、投光器は縮小となるがプライベートルーム、自動ラップ式トイレの購入は予定している。

問 防犯対策についてだが、SNS等で実行犯を募集する強盗事件等が相次いで発生している。市内でも自動車の盗難や強盗、侵入窃盗も増えている。防犯カメラ補助制度が昨年度から行われたが1年で休止となり、防犯灯の新規設置など市民の安全安心を守る事業が休止となる。今後の防犯対策は。

答 ホームページや広報、行政セン



未整備の狭あい道路 (岩沢地内) (本人撮影)

問 ター乗りなどを通じて防犯情報などを周知するとともに、メール配信、防災無線などにより周知啓発を行っていく。

答 岩沢地区は区画整理が開始されてから30年以上経過した。緊急財政対策で地区道路や狭あい道路整備予算が削減された。生活道路や下水道の今後の整備は、幹線となる道路や下水道の整備を重点的に進めてきた。削減となってもルートの検討など整備が進むよう努力していく。



武田 一宏（ネクストはんのう）

歳入確保の取り組みについて
ご当地アプリの代替について
新規姉妹都市締結について



問 企業誘致で精明東部D地区は。指定から8年間未立地であるが

答 企業誘致の方針を転換する必要を感じる。市の裁量範囲で行えるものは市の判断で行い庁内関係部署と検討をする。

問 ふるさと納税の制度改正でムーミン関連返礼品など取り扱い不可となり減額となった。対策は。

答 事業者と調整しムーミンの関連品が再び登録できるようにした。人気の返礼品の数を増やしていく。

問 企業版ふるさと納税の推進は。事業登録数を増やし寄付企業へのベネフィットを他市の事例を参考に積極的に増やしていく。

問 市内団体等と協力し企業版ふるさと納税の説明会や納税依頼を市長自ら率先して行うべきでは。私からも寄付の呼びかけを行う。市の所有する土地建物を使い広告収入を獲得すべきでは。

答 先進自治体の取組を参考にし広

答 先進自治体の取組を参考にし広

問 告収入獲得に向け調査研究する。自治体公式LINEアカウントを「ご当地アプリ」の代替としては。

答 導入自治体を参考に効果やリスクを研究し導入に向け取り組み。姉妹都市協定を産業経済戦略として行うべき。ムーミン関連のフィンランドやエコツアーリズム発祥地コスタリカなど親和性のある国と協定を結んで。

問 経済産業交流は今後の姉妹都市との進むべき道であると感じている。調査研究を進める。

答 経済産業交流は今後の姉妹都市との進むべき道であると感じている。調査研究を進める。

品名	品名
1. 品名	品名
2. 品名	品名
3. 品名	品名
4. 品名	品名
5. 品名	品名
6. 品名	品名
7. 品名	品名
8. 品名	品名
9. 品名	品名
10. 品名	品名



横浜市の野外広告物サンプル
出典：横浜市HP



新井 巧（日本共産党）

無理な基金積立で市民サービスを削減していいのか

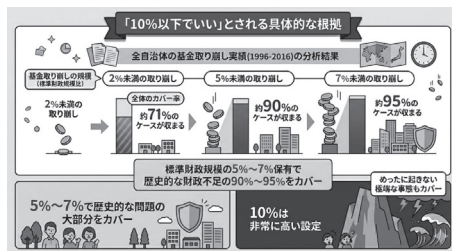


問 総務省のアドバイザーも勤める大学教授らに決算データを基にアドバイスを受けた結果、市が強調する「財政危機」という状況にはないと指摘を受けた。主要な財政指標は類似団体との比較で同等、あるいは良好な水準。財務省による財務状況把握でも「留意すべき状況にはない」との評価を得ている。過度に危機感を煽ってはならない。

答 財政調整基金残高の脆弱性は、県内の類似団体との比較で、最下位であり、「適正な積立残高確保」による持続可能な運営を促されている。

問 財政調整基金の積立の目標として、巨大災害をあげているがそういう場合は、国庫負担や地方債などの国の財政支援があるため、標準財政規模の5%程度で十分ではないかという研究もある。10%という目標値の明確な根拠はない。財政が厳しいとき

答 2年間で20億円を積み立てる計画には無理があり、今回のような事務事業見直しにつながったのではないかと。ゆるやかな期間を設定すべきだ。



元新潟大・鷲見教授の研究論文から本人作成

問 南海トラフ地震や首都直下地震、富士山噴火などの巨大災害の発生確率と被害リスク予想がある。初動費用として、一定の基金確保が必要である。6年度実績では、10%未満は63市町村中わずか8市町。10%以上という目標は決して高くない。



長谷川 順子（無所属）

山間地域の福祉事業と公共施設
阿須山中メガソーラー公有地等
の貸付けの適正運用について



問

市は、山間地域の保健センター、福祉センター、観光公衆トイレ等を休廃止の対象とした。一方で、公共施設等総合管理計画を令和8年度見直し、令和9年度策定を目指している。であれば、計画の見直しより先に個別施設の休廃止を決定するのは、順序が逆と考える。市は地域との連携・協働による『人生100年時代における生涯にわたる学びの充実』と掲げている。生涯学習の成果を上げていくためにも、図書館は地域に必要な施設と考える。こども図書館は見直しの見直しで縮小となったが、名栗分室は廃止、移動図書館は休止のままである。判断に差が生じた理由と考え方について伺う。

答

緊急財政対策を進める中で、複数回にわたり対策案が示され、市民からの意見もあり、市全体で検討を重ねたうえで判断したものである。

問

阿須山中メガソーラー事業は都市計画法、道路法、F-T法等違法状態のまま発電事業が継続している。特定事業者だけが優遇され、市民は恩恵がないばかりか、負担が増す。事業に関連する公共施設等の歳入確保に務めるのが、行政の役目ではないかと考えるが、違法性は無い。また、市の財政状況が厳しいといった理由で、貸付料を見直すことはできないものと考えている。

答

阿須山中メガソーラー事業は都市計画法、道路法、F-T法等違法状態のまま発電事業が継続している。特定事業者だけが優遇され、市民は恩恵がないばかりか、負担が増す。事業に関連する公共施設等の歳入確保に務めるのが、行政の役目ではないかと考えるが、違法性は無い。また、市の財政状況が厳しいといった理由で、貸付料を見直すことはできないものと考えている。



一般の用に供していない私設通路・管理用道路
(本人撮影)

問

奥むさし駅伝競走大会は、その文化的・教育的意義と地域経済への寄与を鑑み、即時休止ではなく時代に合わせて進化させるため、ご努力できないのか。

答

大会実施に当たり必要な予算は約1千万円。民間団体等が継承する場合、何らかの財源が必要だが、市として可能な限り積極的に協力をしたい。

問

清流保全事業の合併処理浄化槽設置補助金、合併処理浄化槽維持管理補助金、さらに家庭雑排水処理補助金など縮小される。山間地域の市民生活への影響と河川への影響は。

答

補助後の上限額は減額となるが、今後も本市の水質保全につながるよう進めていく。

問

飯能市にはまだない「自治体基本条例」のように、市民の声を市政に取り入れる仕組みづくりこそが大切。市長が掲げる「対話重視のまちづくり」のために

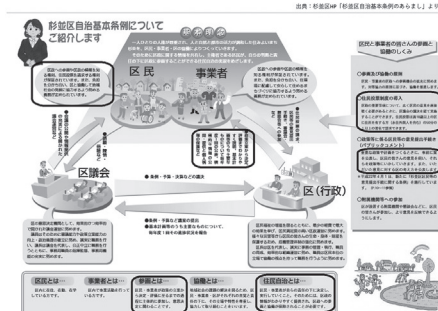
答

緊急財政対策により休止や縮小等の判断とした事業については、しかるべき時期・方法により、事業の関係者や団体との対話を重ね、本市のアイデンティティ、独自性を踏まえつつ、一方向の決定事項の連絡ではなく、双方の意見交換により、今後の在り方や方向性などを協議・検討していきたい。



小野 まり（国民民主党）

緊急財政対策について 山間地域の人の暮らしについて これからの市民との対話について



出典：杉並区HP（一部本人加工）



金子 敏江（日本共産党）

マイクロナスタック 美杉台
公園多目的グラウンド人工芝の
張り替えの時期は



問

マイクロナスタックは、家庭や体育施設から下水道や河川に流れ出し、食物連鎖によって人間のあらゆる臓器から発見され、脳卒中や心筋梗塞のリスクが高まると言われ、大きな環境問題となっている。市の対策は。

答

本市では、マイクロナスタックの発生源を断つことが最も重要と考え、プラスタックゴミの削減と分別回収、マイバッグの推奨などに努めている。

問

美杉台公園多目的グラウンドは、経年劣化による人工芝片と廃タイヤ再生のゴムチップ（クッション材）の流出が懸念される。流出抑制対策と張り替えの考えはあるのか伺う。

答

美杉台公園多目的グラウンド人工芝流出抑制策は、公益財団法人日本スポーツ施設協会による「ガイドライン」を参考にグラウンドの周囲に設置してある「配水施設」に堆積した人工芝



美杉台公園多目的グラウンド（本人撮影）

等を定期的に撤去し処理している。また、人工芝の張り替えについては、埼玉国体ホッケー競技場として整備されてから20年以上経過しているため、芝全体の硬質化、剥がれ他周囲の樹木の根が人工芝を下から押し上げている箇所もあり何らかの対応をすべき状況にあると認識している。今後の財政状況や市全体の計画などを踏まえ、張り替えの時期を検討していきたいと考えている。



熊田 尚子（公明党）

緊急財政対策で補正予算編成を含めた今後の対応について
低年齢児の保育所受入拡充は



問

事務事業の見直しで休止・縮小となった事業の復活・再編への補正予算編成を含めた検討は。

答

休止・縮小とした事業の一部・段階的な復活などを含め、全庁的な検討により、市民との対話も交え、慎重に進めていく。

問

認知症カフェの補助金増額は運営の維持において必要では。

答

今後の事業継続のために早い段階での補正予算編成も含めて検討しているところ。

問

市民活動センターの設置意義から公衆無線LANは必要では。

答

避難所になつていないため休止とした。再開は目的や事業運営における必要性を精査し利用者への意見を参考に検討していく。

問

防犯灯やカーブミラーなどの交通安全施設の新規設置が休止となった。自治会要望など必要な安全対策の今後の取り組みは。

答

来年度自治会要望の提出受け付けは行わない。緊急性や必要性

問

小規模保育事業開設と公立・私立が連携し、2年間で43名の受け入れを拡充した。第二区保育所の見直しは、保育ニーズの状況により検討を進めている。

答

高いものについては、その都度現地確認の上、財政部局と調整し、できるだけ対応する。希望の保育所に入園できない低年齢児（0～2歳）がいる。拡充が必要ではないか。第二区保育所の低年齢児拡充を視野に入れた見直しの状況は。



市民活動センター（本人撮影）



パトソンひとみ (参政党)

緊急財政対策 山間地域振興支援
公共施設継続利用 奥むさし中学校駅伝
部活動地域移行



問 事務事業見直し確定版の経緯は。

答 市民のご意見や要望書などを受け市長の強い思い、政治姿勢により確定版の公表となった。

問 財政調整基金に頼らない予算編成の考えとはどういふものか。

答 財政調整基金にあまりに頼りきつてきた財政運営を省みるため今年度の予算編成の方針。

問 山間地域振興支援事業の趣旨や形態を今後集約する地区別まちづくり計画に反映を。

答 新たなまちづくり計画を軸に地域の皆様と実情に即した取り組みを進めていく。

問 休止とされている名栗図書館分室の対応は。

答 行政センターで誰でも閲覧できるように開放していく。

問 名栗保健センターを「なぐり広場」と「なぐりっ子クラブ」へ借用による活用可能性は。

答 ご意見を伺いつつ将来的な方針を検討してまいりたい。

問 一部の観光公衆トイレの休止に市民と協働しての継続見直しは。

答 財政状況に対して維持管理、修繕費用の面から継続は難しい。

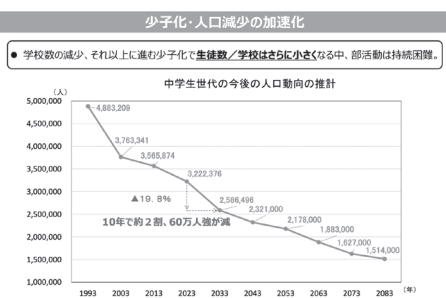
問 奥むさし中学校駅伝大会を継続して開催することへの見直しは。

答 飯能スポーツ協会主体での運営のご提案をいただき継続して開催していけることとなった。

問 部活動の地域移行の本市全域で進める現状と必要性について。

答 少子化、働き方改革に伴い進める必要性があると考えている。

問 少子化・人口減少の加速化



出典：スポーツ庁・文化庁「部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ・文化芸術環境の整備について」

問 令和8年度当初予算案に前年度繰越金6.5億円が計上されている。12月の一般質問で「繰越金に依存する財政運営に問題がある」と指摘したが1億円しか減額されていない。何を見越して6.5億円としたのか。

答 民生費全体でも約140億円を超える予算規模で必要な人に必要な給付を行う為、不足なく計上し、不用額が発生してしまふことはやむを得ない。しかし、不確定要素が強い予算であるがゆえ、本来計上すべきでないとの指摘はもっともであると認識している。他市と比較しても多い。前年度繰越金に頼る予算編成を段階的に改めていく。

問 かさむ維持費や修繕費を考えるなら高麗、原市場の地区行政センター機能を各福祉センターに移設すべきではないか。

答 市民との意見交換等を踏まえ、検討する。施設再編など将来費

問 用負担を抑制する為の投資的費用は持続可能な行財政運営の為にも、予算を確保したい。

答 歳出減の提案として、公共施設の電気料金に関して一般競争入札やリバースオークション等の導入、特定規模電気事業者(PPS)との契約に切替えては。透明性や公平性、コスト削減効果が期待できる。契約方法や調達手法を見直すことで、コスト削減につながる可能性があると考えている。検討を進めていく。



中元 太 (公明党)

前年度繰越金から補正予算を電気料金など見直し歳出減らせ
高齢者福祉・独居世帯の見守り



公明党 中元 太 クラウド資料 ③

企業会計 (水道インフラ系) など合算すると・・・	
飯能市 R6年度 電気料金	約3億9,000万円
電気契約内訳	T 電力 161施設 PPS 28施設
施設数契約割合	T 電力 約3億3,200万円 これを
もしPPSに 15%減なら	年間 約5,000万円減
変更したら 20%減なら	年間 約6,640万円減 <small>かも</small>

※PPSとは特定規模電気事業者のこと。近隣市はPPSに変更している。

引用：中元作成

(本人作成)

市民から市議会へ提出（3月定例会）

請願

飯能市が進める緊急財政対策の見直しを求める請願

提出者
飯能市自治会連合会

名栗支部支部長 竹田 洋一郎
採択（全員）

飯能市緊急財政対策に関する請願

提出者

飯能市の財政を考える会
代表 小俣 洋一郎
不採択（多数）

市議会から
国等へ提出
（3月定例会）

ゲノム編集食品の表示義務化を国に
求める意見書

陳情

臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出に関する陳情

提出者

一般社団法人 中国における臓器移植を考える会

代表 丸山 治章

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書

提出者

ハラスメントから職員を守る埼玉県民の会

代表 井田 寿夫

請願・陳情の提出方法について

…市民の声を市政に…



署名簿

住所	氏名	印

本文

〇〇〇に関する請願
(趣旨)
.....
.....
以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。
令和 年 月 日
住所
氏名
紹介議員 ◇◇◇◇
同 ▼▼▼▼
同 □□□□
飯能市議会議長 〇〇〇〇様

提出先 飯能市議会事務局(市役所本庁舎4階)

市政などについての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情とします。
請願は、紹介議員(2名または3名)が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会で慎重に審査し、本会議において採決を行います。
陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。
なお、住所・氏名・内容等が市議会日より等で公開されますので、ご了承ください。



名栗地区 丸太雛めぐり 名栗地区行政センターにて

次回の6月定例会は
6月5日開会予定
会期日程等は6月2日頃内定します。

夢馬と議会を学ぼう

決議って何？

政治的効果、あるいは議会の意思を対外的に表明することが必要などの理由でなされる議決のことだよ！

議会を見よう！

本会議の映像を録画配信しています。



議会を聴こう！

本会議や委員会は公開しています。



議会を読もう！

本会議の会議録を公開しています。



議会を調べよう！

会議情報を掲載しています。



編集後記

財政問題で多くの方が心配されている中で始まった議会でした。傍聴にきてくださった市民も多かったように思います。市民の関心度が高かった3月議会でしたが「議会だより」として編集しました。

令和8年度予算も論議され、新しい年度がスタートします。冬の畑風景を見ながら議会に何度も足を運びました。収穫後の畑一面は次第にホトケノザがびっしりと咲いて春の訪れがやって来ました。冬の厳しさを耐え、霜まじりの畑は今一面ピンク色です。

「もっとはんのう市議会」5月1日号をお読みいただきありがとうございます。

(山口)

- 広報委員 委員長 長谷川順子
副委員長 パタソンひとみ
委員 小野 まり 山口 則弘
岩田 隆弘 美齊津大貴
熊田 尚子 武田 一宏
滝沢 修 鳥居 誠明

※今号より一部仕様を変更してお届けしております。

表紙の風景



「リバービーチ・キャンパス～飯能河原ではじめての川釣り体験！」。清流の川虫でピストン釣り。毎年、参加者全員が見事に川魚を釣り上げます。たくさんの水源を有する飯能市ならではの自然体験教室です。(小野)